

第100期 報告書

2024年4月1日－2025年3月31日

株主のみなさまへ



株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。
ここに、当社第100期連結会計期間（2024年4月1日から2025年3月31日まで）
のご報告を申し上げます。

代表取締役社長 松本 伸弘

2024年度決算について

2024年度、当社グループの鉱山・製錬所の生産は概ね
堅調に推移しました。非鉄金属価格については、銅価格は、
需給バランスや世界経済の動向に影響され、期を通じて
変動しましたが、平均価格は前期を上回る水準となりました。
ニッケル価格は、インドネシアにおける増産などにより
供給過多の状況が続き、平均価格は前期を下回りました。
金価格は、中東などの地政学的リスクや米国の利下げ
などを背景に期を通して上昇基調で推移し、平均価格は
前期を大幅に上回りました。

材料事業の関連業界では、2050年までのカーボン
ニュートラルの実現を各国が目標に掲げたことを追い風
に、電気自動車市場はこれまで順調に拡大してきました
が、国や地域等で濃淡があるものの、当期は調整の色合い
が強まりました。また、当社が生産する車載用電池材料
に対する品種切替えなどの動きも進むなか、競争はより激
化しました。

このようななか、当期の税引前利益は、製錬事業の
Coral Bay Nickel Corporation（フィリピン）、電池材料
事業での減損損失の計上などにより前期を下回りました。

中期経営計画2027について

5月12日に、2025年度から2027年度を対象期間と
する「中期経営計画2027」（中計27）を発表いたしました。
中計27においては、足元の課題克服と並行し、長期
的な目線で企業価値の向上に取り組み、長期ビジョン「世
界の非鉄リーダー」を目指してまいります。

主な取り組みは下記の通りです。

1 事業環境変化への対処

ケブラダ・ブランカ銅鉱山とコテ金鉱山の戦力化、電池
材料事業の立て直し、製錬事業の競争力強化、事業ポ
ートフォリオ管理（ROCE経営の推進）

2 次の成長への準備

ニッケル・銅・金の開発プロジェクト、リチウムイオン
二次電池リサイクル事業、貼り合わせシリコンカーバイ
ド基板事業の推進、近赤外線吸収材料の拡大

3 持続的成長を支える資産・技術・人材の活用

優良な鉱山資産、卓越した技術、DX基盤・成長戦略を
支える人材の活用による「ものづくり力（稼ぐ力）」の強化

4 経営基盤の維持・強化

サーキュラーエコノミーやカーボンニュートラル社会へ
の貢献をはじめとするサステナビリティ活動、資本コス
トや株価を意識した経営の推進、コーポレートガバナン
ス体制の検討など

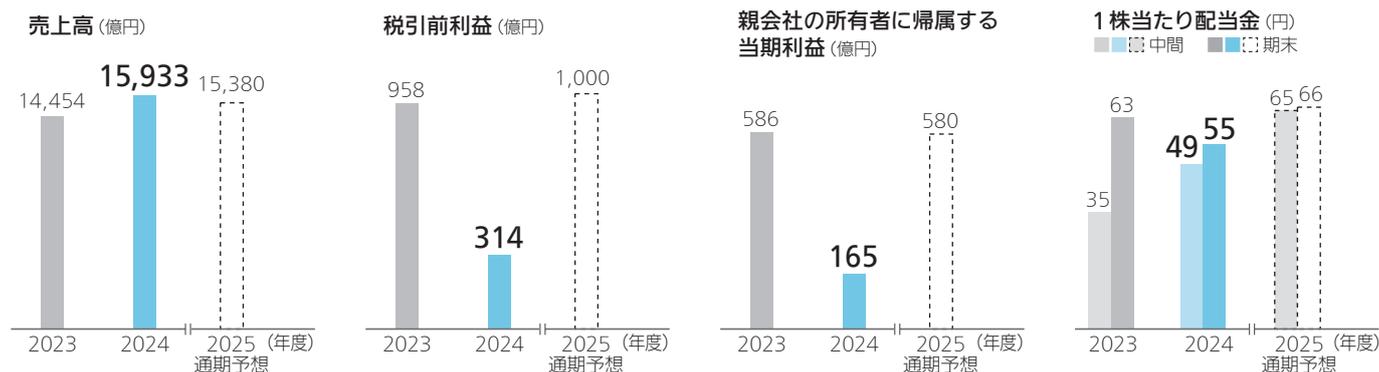
また、中計27では、株主還元施策として、剰余金の配
当について、下限指標DOE（株主資本配当率）を2.5%に
引き上げる^(※)こととしました。加えて、機動的な自己株
式取得も検討してまいります。

※DOEの計算式を「年間配当総額÷（前年度末の親会社の所有者に帰属する連
結純資産－前年度末のその他の資本の構成要素）」に変更しています。

株主のみなさまへ

世界経済の先行きは引き続き不透明であり、当社をとり
まく事業環境は大きな変化の中にあります。このような中
でも、当社は長期ビジョンの実現に向けて成長戦略を推進
することにより、企業価値の最大化に努めてまいります。
株主のみなさまにおかれましては、引き続き変わらぬご理
解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆ 連結業績ハイライト (IFRS)



◆ TOPICS トピックス

2025年5月

Winu銅・金プロジェクトの権益取得に関するリオティント社との契約合意について

当社は、リオティント社が保有するWinu^{ウイヌ}銅・金プロジェクト（オーストラリア 西オーストラリア州）の権益のうち30%を取得することについて、同社と独占交渉を進めておりましたが、このたび契約合意に至りました。

Winu 銅・金プロジェクトは、リオティント社が2017年後半に、西オーストラリア州グレートサンディー砂漠において自社探鉱によって発見した銅・金鉱化帯です。現在は鉱石処理量年間1千万トン規模の開発に向け、予備調査と並行して環境許認可の申請手続きを開始しています。

当社は長期ビジョンにおいて年間銅権益生産量30万トンを目指しており、本プロジェクトが銅権益の拡充に大きく貢献することを期待しています。



中期経営計画2027説明資料は、当社ウェブサイトに掲載しています。ぜひご覧ください。

中期経営計画2027 <https://www.smm.co.jp/ir/management/plan/>



株式メモ

■ 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

■ 株主総会

定時株主総会／毎年6月
臨時株主総会／必要の都度

■ 資格基準日

定時株主総会／3月31日
期末配当／3月31日
中間配当／9月30日

■ 株主名簿管理人および特別口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

■ 株主名簿管理人事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

[郵便物送付先] 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

[電話照会先] 0120-782-031

[ウェブサイト] <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

